

KUSA保有特許情報

特許第4684708号

水産系使用水の処理装置

本学発明者 大塚 雅広

発明者所属 生命科学部

特許出願番号 特願2005-101240

出願日 2005/3/31

特許番号 特許4684708

登録日 2011/1/18

研究分野

備考

発明が解決しようとする課題

水産系使用水において、亜塩素酸ナトリウム添加量調整と光照射調整によって、亜塩素酸ナトリウムの活性度を変化させ、飼育生物に影響を与えることなく、有機物(汚濁物)、ウイルス、細菌、浮遊藻類等を選択的に酸化処理する方法・装置。

特許第6256672号

ナノ結晶セルロースの製造方法及びナノ結晶セルロースの製造装置

本学発明者 岡田 賢治、小野 史彰

発明者所属 生命科学部

特許出願番号 特願2013-039055

出願日 2013/2/28

特許番号 特許6256672

登録日 2017/10/25

研究分野

備考

発明が解決しようとする課題

ナノ結晶セルロースの製造は高濃度の硫酸の加水分解によって行われているが、分離・精製工程が煩雑、スルホ基で修飾されるので熱安定性の低下が起こるなどの問題がある。本発明は、これらの課題に対して固体酸触媒をカラムに充填した流通式装置を用いたスルホ基フリーの高機能化が可能なナノ結晶セルロースの効率的な製造法を提供する。

特許第6241849号

シリル化セルロースの製造方法、並びにその製造方法により得られたシリル化セルロース繊維、再生セルロース繊維、及びそれらを配合した繊維強化プラスチック成型体

本学発明者 岡田 賢治、上本 真也、古谷 充章

発明者所属 生命科学部

特許出願番号 特願2014-047951

出願日 2014/3/11

特許番号 特許6241849

登録日 2017/11/17

研究分野

備考

発明が解決しようとする課題

樹脂の強化繊維としてガラス繊維や最近では炭素繊維が用いられているが、ガラス繊維は複合材料の軽量化ができない、またサーマルリサイクルに適さないなど課題がある。炭素繊維は石油由来製品である。本発明は、これらの課題に対して、再生可能なバイオマス資源を原料にセルロースを樹脂化して溶融紡糸法により環境調和型の高強度セルロース繊維の製造法を提供する。

KUSA保有特許情報

特許第6435865号

テンペ発酵物の製造方法

本学発明者 須見 洋行

発明者所属 生命科学部

特許出願番号 特願2015-2567

出願日 2015/1/8

特許番号 特許6435865

登録日 2018/11/22

研究分野

備考 共同（秋田今野商店）

発明が解決
しようとする
課題

ポリアミンは各種免疫炎症性障害や酸化ストレス障害に起因する疾患、さらにはメタボリック・シンドロームの予防や治療に有用とされる成分である。本発明は、ポリアミン含量が著しく高いテンペ発酵物の製造方法および同テンペ発酵物を得ることのできるスターターを提供するものである。